

# 除草剤

イマズスルフロン・オキサジクロメホン・ダイムロン水和剤

# サラブレッド®フロアブル

農林水産省登録 第 20434 号

(協友アグリ㈱登録)

性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

有効年限：4年

包装：500ml × 20

有効成分：イマズスルフロン・・・・・・・・・・1.7%  
オキサジクロメホン(PRTR・1種)・・・・1.2%  
ダイムロン・・・・・・・・・・・・・・・・・・18.0%

除草剤分類 **2, 0, 0**

サラブレッド®は協友アグリ㈱の登録商標です。

## 特 長

- ノビエなどに対し50～60日程度の抑制期間があります。
- 田植直後からノビエ2.5葉期までと処理適期幅が広く、天候や農作業の状況に応じて散布時期を選ぶことができます。
- 水田一年生雑草およびマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ等の多年生雑草に高い効果を示します。
- 田植同時処理(移植時)が可能なので、田植同時散布機(「滴下マン」など)を使用した省力的な散布方法にも適した除草剤です。

## 適用雑草名および使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法	イマズスルフ ロンを 含む農業の 総使用回数	オキサジクロ メホンを 含む農業の 総使用回数	ダイムロンを 含む農業の 総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ オモダカ ヒルムシロ セリ	移植時	500ml	1回	田植同時散布機 で施用	2回以内	2回以内	3回以内 (育苗箱散布 は1回以内、 本田では2回 以内)
	移植直後～ノビ エ2.5葉期 但し 移植後30日 まで	原液湛水散布又 は水口施用						

## 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 使用前は容器を軽く振ってください。また、使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカは2葉期まで、クログワイ、オモダカは発生初期まで、セリは再生始期まで、シズイは草丈3cmまで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期です。オモダカ、クログワイ、シズイは発生期間が長く遅い発生のもので十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の生育状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化作業及び植付はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 原液湛水散布の場合は水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm)に達した時に必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。
- 田植同時処理を行った場合は、入水開始後水深が3～5cmに達した時に、必ず水口をしっかりと閉じ、田面水があふれ出ないように注意してください。

- 本剤処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意してください。また、処理後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 以下のような条件下では薬害が発生する恐れがあるので使用を避けてください。
  - 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。
  - 軟弱な苗を移植した水田。
  - 極端な浅植えの水田。
- 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用を避けてください。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害する恐れがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤を使用した水田の田面水は、他作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。